第16回 けんせつセミナー2023
研修実施計画書

研修名　ICT施工および災害対応における最新技術の活用事例

◆ 研修区分　専　門
◆ 対象者　県職員・市町村職員・建設業・建設コンサルタント
◆ 定　員　80名
◆ 開催日　2023年11月15日（水）

目　的　ICTの導入が急速に進む国土交通省の将来の動向を見据え、コンクリート構造物や河川構造物等について、維持管理段階におけるCIMモデルに最新計測技術を適用したデータの保管や、活用手法の紹介を通して理解を深める。

会　場　Web開催
受 講 料　2,200円（税込）
この研修は土木学会継続教育(CPD)認定プログラムです。
単位数：4.9単位

◇11月15日（水）

9:00 ～ 9:20		受付(順次入室許可)	
9:20 ～ 9:30	10	オリエンテーション	企画調査部調査研修課
9:30 ～ 10:40	70	・建設DXとは？ ・i-Con概要（基準・要領の改訂を含む） ・ドローン・MMS他を適用したi-Con事例紹介	株式会社　建設経営サービス
10:40 ～ 10:50	10	休　憩	
10:50 ～ 12:00	70	・ICT施工(MC/MG)の概要説明と事例紹介	株式会社　建設経営サービス
12:00 ～ 13:00	10	昼食・休憩	
13:00 ～ 14:10	70	・山岳トンネルCIMの適用事例 ・MMS他の計測事例 ・4次元CIM（3次元モデル＋工程データ） ・国土交通省（BIM/CIM)のシステム化の方向性	株式会社　建設経営サービス
14:10 ～ 14:20	10	休　憩	
14:20 ～ 15:30	70	・新しい計測技術の現場適用の紹介 ・河川・港湾構造物の維持管理のためのMMS及びグリーンレーザ他の活用事例 ・ドローンによる高架橋ひび割れ計測事例 ・SAR衛星を用いた地表面変位計測技術 ・最新の計測技術を用いた近年の災害対応（台風、大雨、地震等の災害対応）	株式会社　建設経営サービス
15:30 ～ 15:40	10	修了手続き	企画調査部調査研修課

◎ 講義に必要なもの

◎ 備　考
この研修について確認や質問等がある場合は、企画調査部調査研修課まで電子メールをお送りください。
(E-mail:kensyuu@niigata-ctc.or.jp)